

1. 計画概要

(1) 策定の趣旨

下水道事業を取り巻く環境が、今後益々厳しさを増す中、健全で効率的かつ安定した事業を継続していくために、施設・設備の投資見通しである「投資試算」と、財源見通しである「財源試算」及び投資以外の支出の経費を均衡するよう調整した中長期的な収支計画を定め、経営基盤の強化や財政マネジメントの向上を図ります。

(2) 関連計画

施策名	策定期期
長浜市下水道事業経営戦略	平成29年3月
長浜市下水道事業中期経営計画	令和2年3月
長浜市下水道事業経営戦略(第1回改定)	令和4年3月
第2次長浜市下水道ビジョン	令和6年3月
長浜市下水道ストックマネジメント計画	令和6年3月

(3) 計画期間

令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間とします。
なお、事業の評価を行い、概ね3~5年で見直しを行います。



(4) 対象事業

本市で実施している「公共下水道事業」、「特定環境保全公共下水道事業」、「農業集落排水事業」、「小規模集合排水処理事業」、「個別排水処理事業」の5事業を対象としています。

2. 下水道事業の概要

●下水道普及状況

※R5年度末時点

	公共下水道	農業集落排水	計
総人口			113,297人
処理区域内人口	97,014人	16,078人	113,092人
水洗化人口	92,153人	15,696人	107,849人
普及率	85.6%	14.2%	99.8%
水洗化率	95.0%	97.6%	95.4%

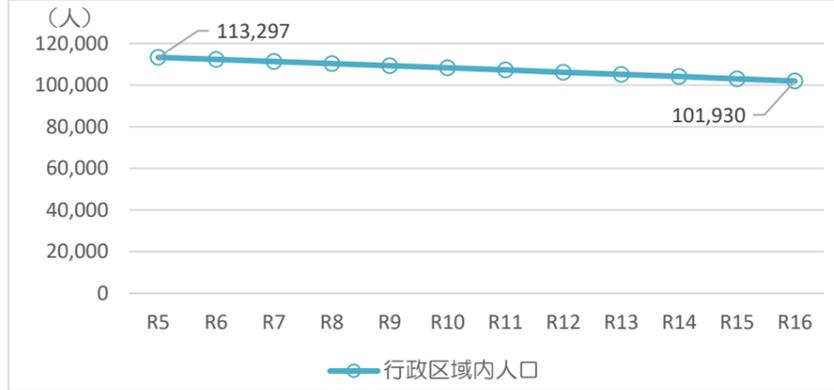
●各下水道事業施設状況

※R5年度末時点

	公共	特環	公共計	農集	小規模	個別
汚水処理施設	流域下水道	流域下水道	—	41施設	1施設	1施設
下水管渠	386km	468km	854km	213km	1km	—
	汚水管	371km	468km	839km	213km	1km
	雨水管	15km	—	15km	—	—
ポンプ施設	38箇所	164箇所	202箇所	182箇所	2箇所	—
合併処理浄化槽	—	—	—	—	—	13基

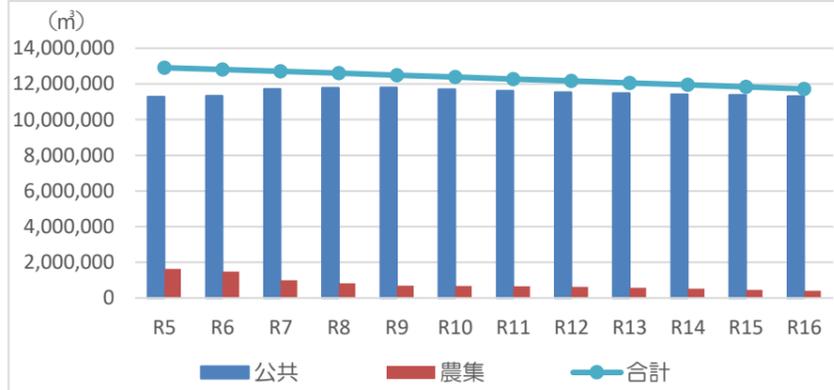
3. 現状と課題

●人口の予測



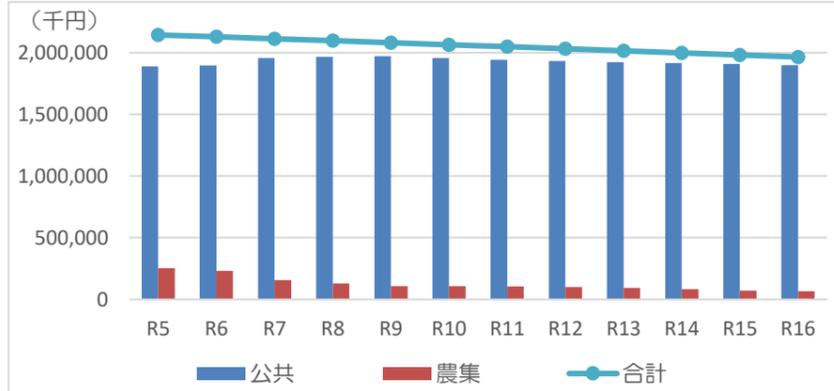
- 図1に示す通り、将来の行政区域内人口は減少傾向にあります。
- 令和5年度から10年後には、人口が約1割減少すると考えられます。

●年間有収水量の予測



- 図2に示す通り、農業集落排水の接続により、農業集落排水の水量は大きく減少し、公共下水道の水量は一時的に増加します。
- その後人口減少に伴い、全体有収水量も減少していくと考えられます。

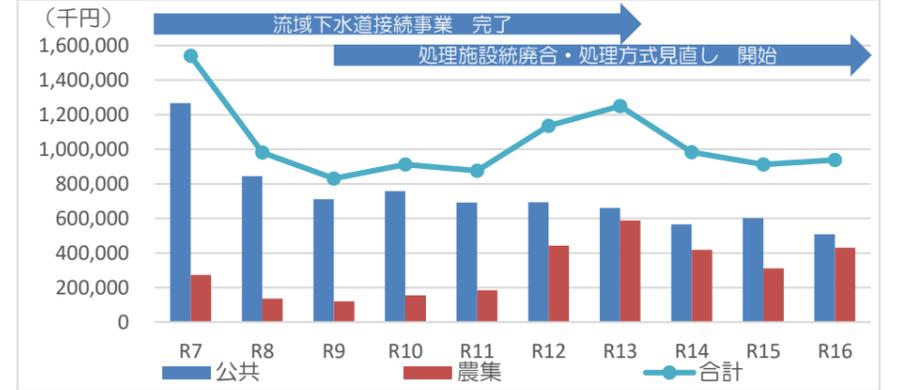
●年間使用料の予測



- 図3に示す通り、農業集落排水の接続により、農業集落排水施設使用料は減少していき、公共下水道使用料が割合の大半を占め、その割合を維持しながら人口減少に伴い、全体使用料も減少していくと考えられます。

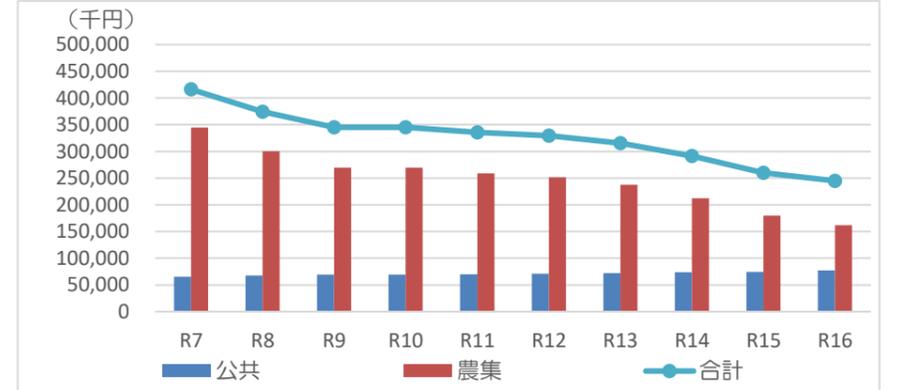
4. 経営改善に向けた取組み

●事業費の予測



- 令和16年度に「流域下水道接続事業」が完了予定であり、令和10年度より「処理施設の統廃合・処理方式見直し」を開始することで、全体事業費が一時的に増加します。

●維持管理費の予測



- 農業集落排水について、下水道ビジョンに基づき「流域下水道への接続」、「処理施設の統廃合」を行うことにより、維持管理費の減少が見込まれます。

5. 投資・財政計画

(1) 収益的収支

収益的収入	営業収益	下水道使用料金等	【計画期間】 R7~R16
	営業外収益	他会計補助金等	
収益的支出	営業費用	維持管理費・減価償却費等	
	営業外費用	支払利息等	

(2) 資本的収支

資本的収入	企業債・国庫補助金等	【計画期間】 R7~R16
資本的支出	建設改良費・企業債償還金等	

6. 今後の事業経営について

- 下水道使用料の改定の必要性に関する検証
- 経費回収率の向上に向けたロードマップなど

★投資財政計画および今後の事業経営については、これらの基礎データを用いて作成。